

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【1884】

会計名称	(地独) 桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計				
事務事業名	細々目01 事業統合費等交付金				
予算区分	款	01	事業費	所属	地域医療課
	項	01	事業費		
	目	02	交付金	連絡先	0594-24-0562
	細目	001	建設改良費等交付金		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
地方独立行政法人桑名市総合医療センター	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
○新病院整備事業に係る費用のうち、地域医療再生臨時特例交付金を財源とする部分を桑名市総合医療センターに交付する。	県支出金(基金)であるため、公民連携は難しい。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
地域医療の充実のため、桑名市総合医療センターの新病院整備事業を推進する。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	交付対象法人数	法人	1	1	1	1	
活動指標	交付金額	千円	132,264	107,545	373,715	672,053	
成果指標	予算額累計に占める決算額累計の割合	%	100.0	100.0	100.0	100.0	
		実績値	28.7	32.3	44.7		
投入コスト	事業費計			132,264	107,545	373,715	672,053
	財源内訳	国支出金	千円				0
		県支出金		132,264	107,545	373,715	672,053
		地方債					0
		その他					0
		一般財源					0
	所要人員(正職員)	人工	0.05	0.05	0.14		
所要人員(嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00			
人件費合計	千円	349	354	957			

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

新病院整備事業は、必ず進めなければならない事業であり、今後も総合医療センターに対する支援を継続していく。

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【1866】

会計名称	(地独) 桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計				
事務事業名	細々目03 事業統合費等貸付金				
予算区分	款	01	事業費	所属	地域医療課
	項	01	事業費		
	目	01	貸付金	連絡先	0594-24-0562
	細目	001	建設改良費等貸付金		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
地方独立行政法人桑名市総合医療センター	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ○ ある ● ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
○新病院整備事業に係る費用の一部を、桑名市総合医療センターに貸し付け、後年度に、病院事業債と一般財源の償還に合わせて返済を受ける。	設立団体である市により実施されることが妥当である。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
地域医療の充実のため、桑名市総合医療センターの新病院整備事業を推進する。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初
対象指標	貸付対象法人数	法人	1	1	1	1
	貸付金額	千円	295,180	135,547	310,084	2,824,557
成果指標	予算額累計に占める決算額累計の割合	%	100.0	100.0	100.0	100.0
		目標値	11.3	12.2	14.4	
		実績値				
投入コスト	事業費計		295,180	135,547	310,084	2,824,557
	財源内訳	国支出金				0
		県支出金				0
		地方債	295,000	135,400	309,600	2,824,400
		その他	180	147	484	157
		一般財源				0
	所要人員 (正職員)	人工	0.24	0.24	0.14	
	所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00	
人件費合計	千円	1,674	1,699	957		

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

新病院整備事業は、必ず進めなければならない事業であり、今後も総合医療センターに対する支援を継続していく。

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【 1645 】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目	05	病院事業運営費負担金		
予算区分	款	04	衛生費	所属	地域医療課
	項	01	保健衛生費		
	目	01	保健衛生総務費	連絡先	0594-24-0562
	細目	005	(地独) 桑名市総合医療センター経費		

事業の概要 (事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)	
対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか) 地方独立行政法人桑名市総合医療センター	公民連携の前提 公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 <input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> ない 理由 地方独立行政法人法第85条に基づく設立者である市が桑名市総合医療センターに運営費負担金を支払うもので、市職員により実施することが妥当である。
手段 (事務事業の内容、やり方、手順) ○地方独立行政法人法第85条に基づき、地方独立行政法人の高度医療、救急医療、小児医療等の事業経費の一部について、設立団体である市が負担するものである。※当該事業のうち、地域医療課分のみ計上。	
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 法人の事業経費の一部を設立団体である市が負担することによって、桑名市総合医療センターの経営の適正化を図り、市民への医療提供体制の向上につなげる。	

事業活動と成果 (上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)							
区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	負担金対象法人数	法人	1	1	1	1	
	病院事業運営費負担額	千円	317,879	319,580	609,617	610,524	
成果指標	桑名市総合医療センターの経常収支比率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	
		目標値	97.4	95.2	95.4		
		実績値					
		目標値					
投入コスト	事業費計		千円	317,879	319,580	609,617	610,524
	財源内訳	国支出金					
		県支出金					
		地方債					
		その他					
		一般財源		317,879	319,580	609,617	610,524
	所要人員(正職員)	人工	0.08	0.08	0.03		
	所要人員(嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00		
人件費合計	千円	558	566	205			

進捗評価 (事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)	
成果は計画どおりにあがっているか。 <input type="radio"/> あがっている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> あがっていない H28年度の方向性 <input type="radio"/> 「拡充」 <input type="radio"/> 「休止廃止」 <input checked="" type="radio"/> 「現状維持」 <input type="radio"/> 「見直し」 <input type="radio"/> 「縮小」	現在、新病院の開設を目指し新病院整備事業を実施しており、3病院において今後も更なる経営努力を求めます。

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【 1881 】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目 05 病院整備事業				
予算区分	款	04	衛生費	所属	地域医療課
	項	01	保健衛生費		
	目	01	保健衛生総務費	連絡先	0594-24-0562
	細目	005	(地独)桑名市総合医療センター経費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか) 地方独立行政法人桑名市総合医療センター	公民連携の前進 公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ○ ある ● ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順) ○新病院整備事業に係る事業費のうち合併特例事業債分について、桑名市総合医療センターへ出資する。	理由 独法への出資は、設立団体である市が主体となる。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 地域医療の充実のため、桑名市総合医療センターの新病院整備事業を推進する。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初
対象指標	地方独立行政法人数	法人	1	1	1	1
活動指標	各年度合併特例事業債起債額	千円	98,300	45,100	103,000	941,400
成果指標	予算額累計に占める決算額累計の割合	%	100.0	100.0	100.0	100.0
		目標値	10.6	11.6	13.8	
		実績値				
投入コスト	事業費計		98,300	45,100	103,000	941,400
	財源内訳	国支出金				
		県支出金				
		地方債	98,300	45,100	103,000	941,400
		その他				
	一般財源					
	所要人員(正職員)	人工	0.32	0.32	0.43	
所要人員(嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00		
人件費合計	千円	2,231	2,265	2,940		

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 「拡充」
- 「現状維持」
- 「縮小」
- 「休止廃止」
- 「見直し」

新病院整備事業は、必ず進めなければならない事業であり、今後も総合医療センターに対する支援を継続していく。